

2023 年度
「街路樹剪定士指導員研修会」
および
「街路樹剪定士指導員スキルアップ研修会」
開催案内

(一社) 日本造園建設業協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2 本郷二村ビル 4F

TEL : 03-5684-0011 FAX : 03-5684-0012

E-mail : gairojyu@jalc.or.jp URL : <http://www.jalc.or.jp/>

適格請求書発行事業者登録番号： T6-0100-0501-8741

I. 街路樹剪定士指導員について

1. 街路樹剪定士指導員とは

街路樹の見本剪定等による指導能力及び地域の街路樹景観づくりの提案能力を有し、地域の街路樹に関する問い合わせへの対応及び街路樹剪定士の普及啓発活動に寄与する役割を担う者で、制度規程第18条に規定する登録認定を受けた者をいう。

(「街路樹剪定士資格制度規程 第1章第3条の2」より)

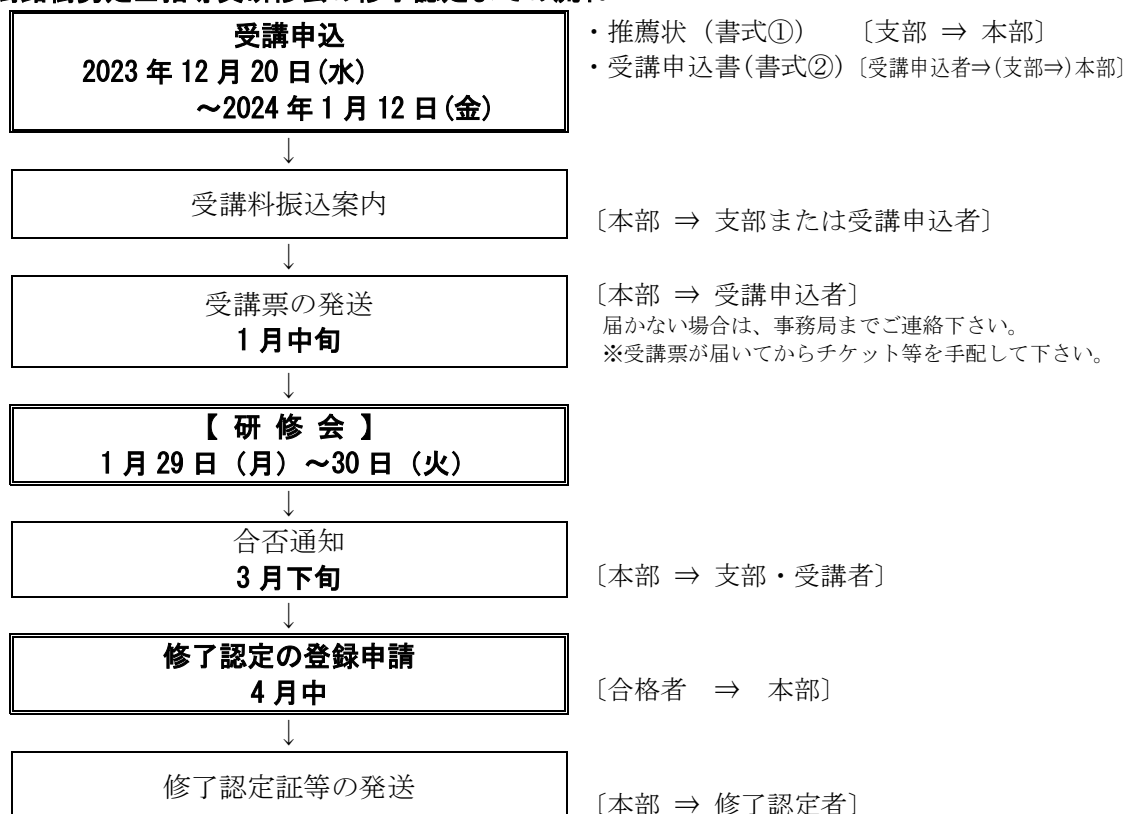
2. 街路樹剪定士指導員の能力

街路樹剪定士はその街路樹の置かれた立地条件にもとづき、街路樹としての機能を最大限に発揮できる「街路樹目標像」の設定と、その実現能力を有する。それに加え指導員は指導・提案能力を有する。能力を構成する項目と能力レベルは、次の通りである。

項目	基礎知識	診断能力	対策立案能力	実行能力	指導・提案能力
① 剪定					
② 病虫害の防除			(専門分)	野に委ねる	
③ 植栽基盤					
④ 安全衛生管理					

 街路樹剪定士
  街路樹剪定士指導員

3. 街路樹剪定士指導員研修会の修了認定までの流れ



街路樹剪定士指導員スキルアップ研修会

ここまで

Ⅱ. 「街路樹剪定士指導員研修会」開催概要

- 目 的** これから街路樹剪定士指導員になる方が、街路樹剪定士に必要な知識の復習と見本剪定能力の確認のために行う研修および試験です。
- 日 時** 2024年1月29日(月)～30日(火)
- 会 場** (株)山梅
(〒3730024 群馬県太田市上小林町226)
- 内 容** 1日目：学科研修・実技研修
2日目：実技試験（1人で2樹種の剪定を行います）

タイムテーブル（予定）・・・詳細は、受講票をご覧ください。

日付	時間	講義内容
1 日 目	9:00	集合・開会挨拶
	午前	学科研修
	午後	見本剪定の確認 剪定実習 樹木診断
		学科研修
2 日 目	9:00	集合
	午前・午後	実技試験（2樹種/人）
	～16:00頃	解散

受 講 資 格

次のすべての要件を満たしていることとする。

- (1) 街路樹剪定士であって、登録認定後5年以上の実務経験を有する者、またはそれと同等と所属する総支部の総支部長または日造協支部の支部長が認めた者であること
- (2) 日造協の正会員に所属していること
- (3) 総支部長または支部長の推薦を受けていること

※「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」を修了していること。

受 講 料

55,000円（税込・消費税10%相当額5,000円）

：テキスト代、保険代、昼食代を含む

：宿泊費は含まれておりません。各自で手配して下さい。

申 込 切

1月12日(金) 定員20名

(申し込みが8名未満の場合は中止とさせていただきます。)

修了認定料

22,000円（税込・消費税10%相当額2,000円）

：合格された方のみ必要になります。

：料金には、修了認定証・ネームプレート・ジャンパー・ヘルメットが含まれます。

持 参 する 物

筆記用具

作業着（小雨でも決行しますので雨具をご用意下さい）

剪定用具一式・・・持参物チェックリストをご確認下さい。

※造園用に適したフルハーネス型墜落制止用器具（安全帯）の使用が必須です。

そ の 他

過去の試験で不合格になり、今回再受験を希望される方は、本部事務局までご連絡ください。

Ⅲ. 「街路樹剪定士指導員 スキルアップ研修会」開催概要

- 目 的** すでに街路樹剪定士指導員として試験や研修に携わっている方が、街路樹剪定士研修会の研修内容や実技試験の採点の平準化、地域の抱えている街路樹管理の課題解消のために行う研修です。
- 日 時** 2024年1月29日(月)～30日(火)
- 会 場** (株)山梅
(〒3730024 群馬県太田市上小林町226)
- 内 容** 1日目：学科研修・実技研修
2日目：実技試験の採点・講評

タイムテーブル(予定)・・・詳細は、受講票をご覧ください。

日付	時間	講義内容
1 日 目	9:00	集合・開会挨拶
	午前	学科研修
	午後	見本剪定の実習・樹木診断
		学科研修 意見交換会(希望者のみ)
2 日 目	9:00	集合
	午前・午後	実技試験の採点(2樹種/人)
	～16:00頃	解散

受 講 資 格

次のすべての要件を満たしていることとする。

- (1) 街路樹剪定士指導員であること
- (2) 街路樹剪定士認定試験または研修会に携わっている方
- (3) 総支部長または支部長の推薦を受けていること

※「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」を修了していること。

受 講 料

無料

- : 宿泊費は含まれておりません。各自で手配して下さい。
- : テキスト、昼食はご用意いたします。

申 込 べ 切

1月12日(金) 定員10名

(「指導員研修会」の申し込みが8名未満の場合は中止とさせていただきます。)

持 参 する 物

筆記用具

作業着(小雨でも決行しますので雨具をご用意下さい)

剪定用具一式・・・持参物チェックリストをご確認下さい。

※造園用に適したフルハーネス型墜落制止用器具(安全帯)の使用が必須です。

IV. 会場案内

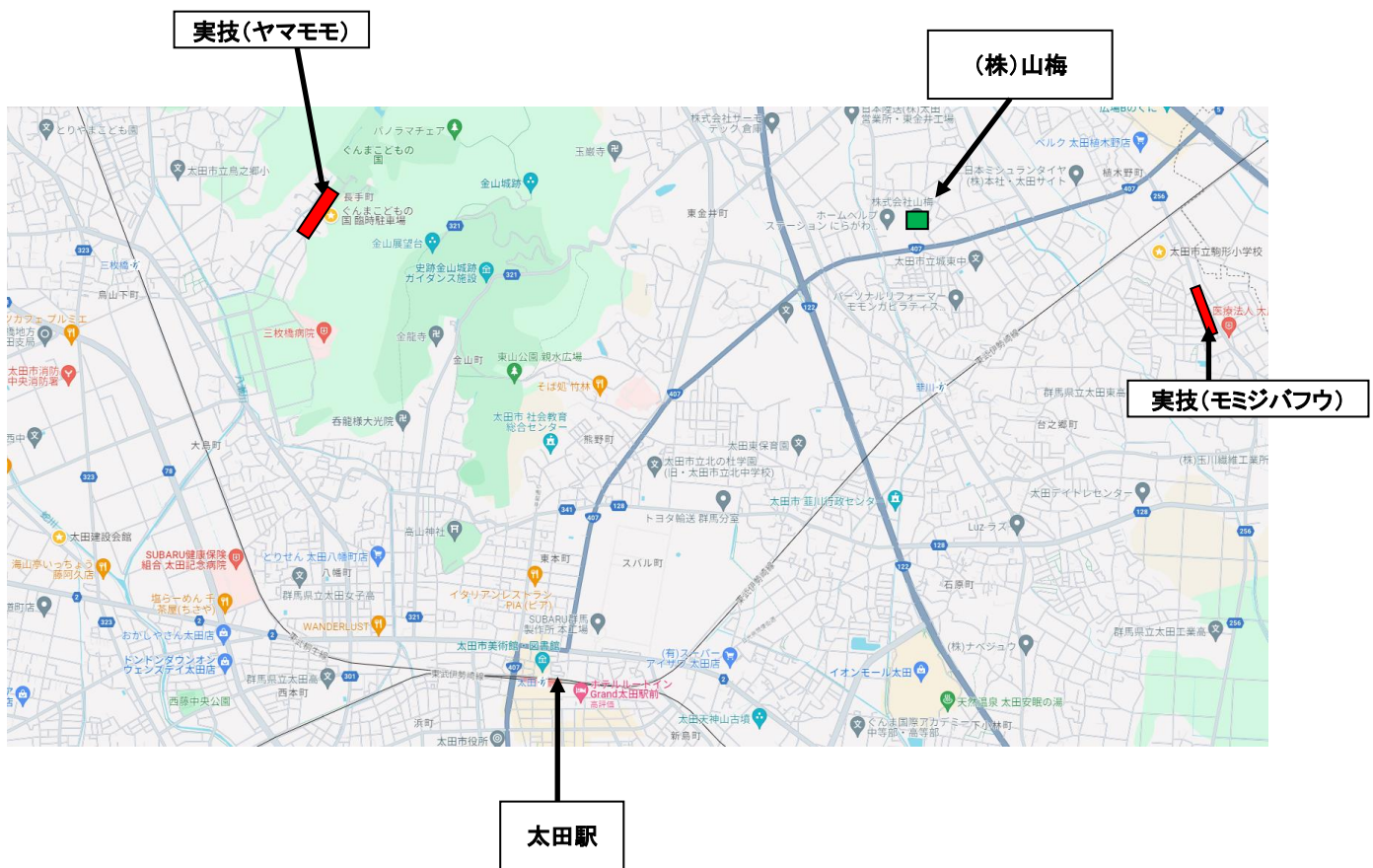
『(株)山梅』

(〒373-0024 群馬県太田市上小林町 226)

● アクセス ●

車 : 太田桐生 IC から約 10 分)

※駐車場 有り 無料



Ⅹ. 持参物チェックリスト

※使い慣れた、手入れの行き届いたものを持参してください。

※忘れた場合は受講・受験出来ません。

※ご不明の点がございましたら、開催事務局までお問い合わせください。

※持参する必要のないもの：三脚脚立（近隣の受講者には持参いただく場合がございます）、防腐処理剤、熊手





→造園用フルハーネスは、事前に確認できますので、メールにて写真をお送りください。

送り先 gairojyu@jalc.or.jp

チェック	用具と備考	
	① 手袋	
	② 地下足袋 ※安全靴不可	
	③ ヘルメット	
	④ 剪定バサミ(片手バサミ)	
	⑤ ノコギリ	
	⑥ 造園用フルハーネス	
	⑥-1 フルハーネス本体	・ワークポジショニング作業に対応したもの
	⑥-2 フォールアレスト用ランヤード (1本)	・第2種ショックアブソーバ付きのもの
	⑥-3 ロープアジャスター (2本) またはワークポジショニング用ランヤード (2本) ※各1本の計2本でも可	・伸縮調整器により必要最小限の長さで使用できるもの
	⑤ 造園用巻付けロープ(スリング)	・樹木の幹や枝に巻き付けて使用
	⑥ 工具ホルダー(セーフティーコード、落下防止用コード)	・工具の落下防止に使用
	⑦ 三脚脚立結束用の細引きロープ	・長さ2m、太さ5mm程度 ・トラロープなど滑りやすいものは不可

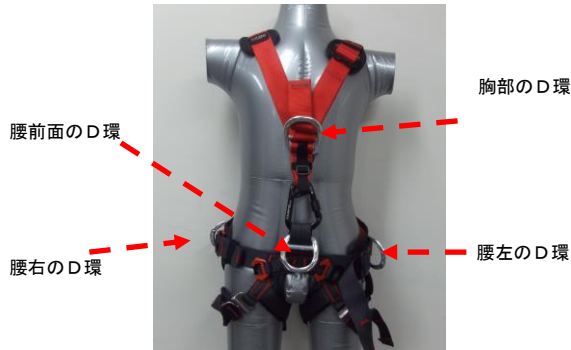
※用具の見本は裏面をご確認ください。

【見本】

④剪定ばさみ	⑤ノコギリ	⑦造園用巻付けロープ(スリング)	⑧工具ホルダー
			

⑥-1 フルハーネス本体

- ・2019年1月25日厚労省告示の「墜落制止用器具の規格」に則ったフルハーネス型の墜落制止用器具
- ・樹上でワークポジショニング作業をするため、腰左右、腰前面、胸部にD環を有するもの



↑背中だけにD環があるタイプは使用不可

- ・ランヤードのフック又はカラビナは、回し掛けに適した小型でかつ2重以上のロックがかかるもの



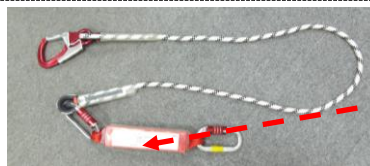
※ 単管パイプ用の大型フックは使用不可



【ランヤードを掛けた時のイメージ】

⑥-2 フォールアレスト用ランヤード (1本)

- ・第2種ショックアブソーバ付きのもの



ショックアブソーバ



⑥-3 ロープアジャスター or ワークポジショニング用ランヤード (計2本)

- ・伸縮調整器により必要最小限の長さで使用できるもの



伸縮調整器

